

# 音楽とは 横への感性なり!

合唱団ホームページアドレス

<https://www.wiengifu.org>

8月号

2022年8月1日

編集・発行

ウィーン岐阜合唱団

まち ごと おとたの  
**岐阜の街 ウィーンの如く 音楽し** 作:音楽総監督 平光 保



合宿 (7月23・24日) コージュ高鷲にて

## 今に捧ぐ「戴冠ミサ曲」 世界に祈りと安らぎを

岐阜・ソプラノ 新田 ひとみ

2年続けて中止となった、ウィーン岐阜合唱団の定期演奏会は、来る9月23日サラマンカホールにて、いよいよ復活の時を迎える。今の言葉を借りるなら、“でーじちむどんどん”であろうか。

思えば2019年12月の第21回第九演奏会を最後に、合唱団とオーケストラとの共演が絶たれている。あれ以来、使い込んだ楽譜は棚にひっそりと紛れ、ページを閉ざしたままである。

ここ数年は幾度とない新型コロナウイルスの感染波で、文化や音楽が受けた影響は想像以上に大きいものだった。ウィーン岐阜合唱団もまさにその渦中にある。それでも2021年・2022年にはピアノとヴァイオリン伴奏による、ニューイヤー“希望の光”コンサートへと形や趣を変えて開催することができた。

長く厳しい日々を乗り越えて、舞台上に立てた者達の胸には、万感の思いがこみ上げたことだろう。生の声・生の音色を待ち望んだ観客からの惜しみない拍手は、制限下でひたむきに練習に励んできた一人一人の心を潤し、喜びで満たしたに違いない。

しかしその陰で、一変した状況に翻ろうされ、出演を断念した者の心中は、察するに余りある。確かに残る余韻を糧に、立て直した士気を結集させ、私達は再び定期演奏会に向かって進んでいく。

今年ようやく実施できたコージュ高鷲での合宿は、両日で約50人が参加した。平光先生をはじめ、伴先生、伊藤先生の熱心なご指導を受け、忘れかけていた合宿の感触が蘇ったことだろう。

練習会場のロビーには、世界三大ピアノの一つと言われるベーゼルドルファーを設えている。

木のぬくもりを感じさせる上質な音色に導かれ、混声が見事に響き合ったに違いない。

熱情のこもった平光先生や伴先生のご指導は、普段の練習では得られないものが凝縮していたであろう。感染対策を遵守し練習に打ち込んだ団員と、細部まで注意を払って整えられたスタッフの方々に感謝し、頭が下がる思いで一杯になる。悔しくも、私は合宿に参加することができなかった。想像でしか語れないことに、やるせない気持ちが募る。

さて、いよいよ演奏会まで2か月となった。モーツァルト「戴冠ミサ曲」は、2年分の思いを抱え待ち焦がれている。そこには、オーケストラとの再共演を切望し続けられた平光先生の、悲願と執念が宿っている。もちろん、難曲に挑んできた合唱団員にとっても同じである。

「ふるさとの四季」は、「故郷」から始まり春夏秋冬の曲を歌い綴り、再び「故郷」に戻るといった感動的な構成である。合唱曲の全てを締めくくる広い世界感で、人の心は熱く満たされていく。

「戴冠ミサ曲」もまた、冒頭のキリエの旋律がアニヌス・デイのドナ・ノービスに入った瞬間に再現される。最初と最後の曲に同じ旋律が登場することで、聴く者は親しみを持って耳を傾け、心のふるさとに帰ったような気もちになるであろう。あたかもこの2曲には、似通う音楽性があるのかもしれないと感じるのは、私だけだろうか。

合唱人に愛され続けている「ふるさとの四季」に、忘れてはならない日本の原風景を辿りたい。そして、全世界に永遠の祈りを込めて、モーツァルトの「戴冠ミサ曲」を歌い上げよう。

感染症や国際紛争の絶えない時代に、時を超えて祈りと安らぎを与え全てに感謝しつつ、病気や紛争で失われた尊い命に捧げたい。更には、自由と平和の象徴と言われるベートーヴェン交響曲第九演奏会が、何の制限もなくできることを信じ、換気ならぬ「歓喜の歌」を声高らかに響かせたいと願わずにはられない。近い将来必ずその日が来ることを待望し、皆と一緒に練習を重ねていきたいと思う。

全世界に 永遠の平安をお与えください！ **Dona nobis Pacem**

## 「ご縁、歌声、好奇心」

岐阜・ソプラノ 森 玲子

「夢のプロオーケストラとの協演」それが平光先生との御縁の始まりでした。私はオペラを習っている者ですが、ちゃんとしたホールで聴衆を前にして歌うのは初めて。自分の声がどれほど届くものか不安を抱いて舞台に臨みました。歌ったのは「誰も寝てはならぬ」です。すると、思いのほかよく響くではありませんか。どきどきしながらも気持ちよく歌えました。あとから思うと、オーケストラの音に遅れまいと前のめりに歌っていた気がして、顔から汗が吹き出します。

協演して下さった平光先生とオーケストラに心の中で手を合わせました。

その「夢プロ」の打ち上げ会が催されるとの事で、ときめきホールへ伺ったのが5月半ばのこと。そこで合唱団のことを紹介され、何人かのメンバーの方ともお会いしました。とにかく楽しそう。

そして平光先生の情熱。楽しそうなことはちょっとのぞきたくなるものですね。

ただ、遠いんです。私は主に京都在住です。10年ほど前までは名古屋に住んでいましたが、子どもたちが成長して家を離れたので、夫の勤め先のある京都に移りました。でも名古屋の家はまだそのまま、月に何回か行っては用事を片付けたり岐阜で声楽レッスンを受けたりという暮らしをしています。

毎週は無理だけれどもちょっとでも、と首をつっこみ、今までに3回練習に参加させていただきました。

歌う曲が「戴冠ミサ」。それまでに経験したことのないジャンルで、メロディーもラテン語の歌詞も耳になじまない。声の出し方がまずいのか、練習の終盤には喉がつかなくなり、こういう歌い方で良いのかしらと疑問がわいてきます。でも難しいことは面白い。これを歌えるようになりたい。家でレッスン CD や You Tube で聴いているうちにだんだんなじんできました。難しいけれど美しい。オペラのアリアとはかなり違うと思ったり、いやそうでもない、何か共通するものがあると思ったり。今はまず歌えるようになることを目指してついて行きたいと思っています。まだ楽譜の自分のパートを目で追うのに必死で、周りの声を聴く余裕もないほどです。ハーモニーが聴こえるようになったら楽しいだろうなあ。

ある時見かけたお寺の入り口の掲示を思い出します。

「望む人 10000 人 始める人 100 人 続ける人 1 人」新しいことを始めてわくわくしている私です。

## 「合宿に参加して」

各務原・バリトン 伊藤 直幸

皆様初めまして。5月から日曜教室で練習しています生まれも育ちもずっと御嵩の伊藤です。7年ほど前にウィーン岐阜の第九演奏会を初めて聴きに行き、その後の打ち上げにも参加しているうちに、平光先生はじめ団員の方々との交流ができ、その後は夢プロで指揮をして貴重な体験をさせていただいています。

音楽を聴くことは幼少期から好きで、昔は J-POP を中心に聴いていたのですが、クラシック音楽は高校生くらいから聴き始めました。今でも J-POP (80 年代アイドルから乃木坂 46 まで) や民謡、JAZZ、洋楽 (特にアバ、カーペンターズ)、イーजीリスニング (特にポールモーリア、レーモンルフェーブル)、童謡など幅広く聴いています。クラシック曲においては特にオーケストラ曲が大好きで、東京や大阪のコンサートにも出掛けてます。(ここ2年ほどはコロナの関係で行けなかったです)

以前より平光先生や伴先生などから合唱団入団のお誘いを受けていましたが、練習が平日のため、「仕事の関係で平日は無理です」と言いながら——と、お断りしていましたが、5月から日曜教室ができたので入団した次第です。合唱は全く未経験であり、うまく歌えるのか心配ではありますが、なんとかがんばって皆さんについていきたいと思っています。また、今回の合宿では皆さんと一緒に練習ができる良い機会であると思い参加しました。伴先生の個人レッスンも受け、発声方法の基本から教えていただきました。二日間を通して全体の雰囲気はなんとなくつかめた感じがあり、又、これまで経験したことのない初めての感覚というか、また新たな体験ができ、充実した時間が過ごせました。久しぶりに大勢の方と一緒に飲食を共にし、翌朝はやや二日酔いぎみでしたが、朝食前に温泉に入り、スッキリした気分です二日目の練習に臨みました。最後は通しでの合唱となりましたが、音程をとるのがまだ難しい段階で、練習を重ねて体で覚えていくよりほかないと感じています。

コロナ禍において細心の注意を図り合宿が出来た事に、平光先生や臼井団長をはじめ、スタッフの皆様感謝いたします。どうもありがとうございました。そして、今後ともよろしく願いいたします。

ピアノ伴奏 石垣 勝利 先生より

9月までの短い間ですが、皆様のサポートができるよう全力で取り組んで参ります。このように伴奏をしつつ指導するのは初めてで、大変刺激をいただいています。どうぞよろしく願いいたします。演奏会に向けて、頑張りましょう!!

8月～10月の練習予定

♪～準備が先、声は後～♪

平日 (18:30～20:30)		日曜 (14:00～16:00)	
岐阜 長森コミュニティーセンター	大垣 大垣市南地区センター	各務原 ときめきホール	
8月4日(木)	8月5日(金)	8月7日(日)	
8月11日(木)	8月12日(金)	8月14日(日) 休み	
8月18日(木)	8月19日(金)	8月21日(日)	
8月25日(木) 北部コミセン	8月26日(金)	8月28日(日)	
9月1日(木)	9月2日(金)	9月4日(日)	
9月8日(木)	9月9日(金)		
9月11日(日) 合同強化練習 (13時30分～16時30分)		長森コミセン	
9月15日(木)	9月16日(金)		
9月18日(日) 合同強化練習 (13時30分～16時30分)		長森コミセン	
9月22日(木) 前日合同練習 (18時30分～20時30分)		長森コミセン	
<b>9月23日(金) 定期演総会 (サラマンカホール)</b>			
9月29日(木) 休み	9月30日(金) 休み	9月25日(日) 休み	
10月6日(木)	10月7日(金)	10月2日(日)	
10月13日(木)	10月14日(金)	10月9日(日)	
10月20日(木)	10月21日(金)	10月16日(日)	
10月27日(木)	10月28日(金)	10月23日(日)	
		10月30日(日)	

北部コミュニティーセンター (岐阜市八代1-11-13) TEL 058(233)2110

♪ サマーコンサート ♪ プログラム

2022年8月24日(水) 開演 10:45 (開場 10:15) (岩野田北公民館)

- |    |         |                                     |          |
|----|---------|-------------------------------------|----------|
| 1  | Vo. Vn. | ウィーンわが夢の街                           | ジーツインスキー |
| 2  | Vn.     | ロマンス へ長調 作品50                       | ベートーヴェン  |
| 3  | Vo.     | 私は君を愛す                              | グリーク     |
| 4  | Vn.     | 無伴奏ヴァイオリンの為に「ルイータ」<br>第3番より 「ガヴオット」 | J.S. バッハ |
| 5  | Vo.     | 「サウンドオブミュージック」より “ドレミの歌”            | R. ロジャース |
| 6  | Vn. Pf. | ソナタ 作品27の2「月光」 第1楽章                 | ベートーヴェン  |
| 7  | Pf      | エリーゼのために                            | ベートーヴェン  |
| 8  | Vn.     | 祈り                                  | 平光 保     |
| 9  | Vo.     | 落葉松                                 | 小林 秀雄    |
| 10 | Vo. Vn. | セレナータ                               | ブラッガ     |
| 11 | Vn      | 「子供の情景」より “トロイメライ”                  | シューマン    |
| 12 | Vo. Vn. | 約束                                  | 前田憲男     |
| 13 | Vn.     | ラ クンパルシータ                           | ロドリゲス    |

Vn. 平光 真彌      Vo. 伴 和子      Pf. 平光 保      \*曲目の変更がある場合があります

広報より 皆様からのご投稿をお待ちしております。ご投稿・ご質問等は下記までお問い合わせ下さい。

坂井 俊郎      mail : sakai\_gifu@yahoo.co.jp      090-7041-9133  
 高橋なお子      mail : wien.chorus2021@gmail.com      090-9933-0374